

令和4年毒物劇物取扱者試験問題
法 規(選択式問題)

1 次の文章は、毒物及び劇物取締法の条文の一部である。()に当てはまる正しい字句を下欄から選び、その番号を法規・基礎化学試験用紙の選択問題番号 1 から 5の解答欄にマークしなさい。

第一条 この法律は、毒物及び劇物について、(問題 1)上の見地から必要な(問題 2)を行うことを目的とする。

第二条 この法律で「毒物」とは、別表第1に掲げる物であつて、医薬品及び(問題 3)以外のものをいう。

2～3 省略

第三条

1～2 省略

3 毒物又は劇物の販売業の登録を受けた者でなければ、毒物又は劇物を販売し、授与し、又は販売若しくは授与の目的で(問題 4)し、運搬し、若しくは(問題 5)してはならない。以下、省略。

【下欄】

(問題 1)	1 環境衛生	2 公衆衛生	3 食品衛生	4 保健衛生
(問題 2)	1 管理	2 取締	3 取扱	4 販売
(問題 3)	1 医療機器	2 医薬部外品	3 化粧品	4 食品
(問題 4)	1 保管	2 備蓄	3 保存	4 貯蔵
(問題 5)	1 陳列	2 出品	3 展示	4 提供

2 次の文章は、毒物及び劇物取締法の条文の一部である。()に当てはまる正しい字句を下欄から選び、その番号を法規・基礎化学試験用紙の選択問題番号 6 から 10の解答欄に記入しなさい。

第十四条 毒物劇物営業者は、毒物又は劇物を他の毒物劇物営業者に販売し、又は授与したときは、(問題 6)、次に掲げる事項を書面に記載しておかなければならない。

- 一 毒物又は劇物の名称及び(問題 7)
- 二 販売又は授与の(問題 8)
- 三 譲受人の氏名、(問題 9)及び住所(法人にあつては、その名称及び(問題 10)の所在地)

【下欄】

(問題 6)	1 7日以内に	2 初回購入時	3 定期的に	4 その都度
(問題 7)	1 数量	2 製造者	3 使用期限	4 容量
(問題 8)	1 方法	2 年月日	3 場所	4 頻度
(問題 9)	1 年齢	2 職業	3 性別	4 用途
(問題 10)	1 本社	2 担当者	3 主たる事務所	4 保管場所

3 次の文章は、毒物及び劇物取締法の条文の一部である。()に当てはまる正しい字句を下欄から選び、その番号を法規・基礎化学試験用紙の選択問題番号 11 から 15の解答欄にマークしなさい。

第十五条 毒物劇物営業者は、毒物又は劇物を次に掲げる者に交付してはならない。

一 (問題 11)歳未満の者

二 省略

三 麻薬、大麻、(問題 12)又は覚せい剤の中毒者

2 毒物劇物営業者は、厚生労働省令の定めるところにより、その(問題 13)を受ける者の氏名及び住所を確認した後でなければ、第三条の四に規定する政令で定める物を交付してはならない。

3 毒物劇物営業者は、(問題 14)を備え、前項の確認をしたときは、厚生労働省令の定めるところにより、その確認に関する事項を記載しなければならない。

4 毒物劇物営業者は、前項の(問題 14)を、最終の記載をした日から(問題 15)、保存しなければならない。

【下欄】

(問題 11)	1	十五	2	十七	3	十八	4	二十
(問題 12)	1	シンナー	2	あへん	3	向精神薬	4	かぜ薬
(問題 13)	1	交付	2	譲渡	3	供与	4	貸付
(問題 14)	1	伝票	2	台帳	3	個票	4	帳簿
(問題 15)	1	三年間	2	五年間	3	七年間	4	十年間

4 次の文章で正しいものには[1]を、誤っているものには[2]を、法規・基礎化学試験用紙の選択問題番号 16 から 25 の解答欄にマークしなさい。

- (問題 16) 18 歳未満でも毒物劇物取扱者試験に合格すれば、毒物劇物取扱責任者となることができる。
- (問題 17) 一般毒物劇物取扱者試験に合格しても、農業用品目を販売する店舗の毒物劇物取扱責任者になることはできない。
- (問題 18) 毒物劇物販売業者は、毒物又は劇物を直接に取扱わない場合は、店舗ごとに毒物劇物取扱責任者を置く必要はない。
- (問題 19) 愛媛県で実施された毒物劇物取扱者試験で合格すれば、愛媛県以外でも毒物劇物取扱責任者となることができる。
- (問題 20) 製造業者から委託され、2,000 リットル容器に入った 40%硫酸水溶液を大型自動車に積載し運送を行う場合、その運送を請け負う者は、事業場ごとに業務上取扱者として届け出なければならない。
- (問題 21) 毒物劇物営業者が個人経営から法人経営になる場合には、新たに登録を受けなければならない。
- (問題 22) 毒物劇物製造業者が、その製造した毒物又は劇物を、他の毒物劇物販売業者に販売する場合、毒物劇物販売業の登録を受けなければならない。
- (問題 23) 製造業又は輸入業の登録は、6年ごとに、販売業の登録は、5年ごとに、更新を受けなければ、その効力を失う。
- (問題 24) 互いに隣接している毒物劇物製造業の製造所と毒物劇物販売業の店舗を同じ営業者が併せて営む場合は、毒物劇物取扱責任者を兼務することができる。
- (問題 25) 毒物劇物営業者は、その営業の登録が効力を失ったときには、30 日以内に、その店舗の所在地の都道府県知事に、現に所有する特定毒物の品名及び数量を届け出なければならない。

令和4年毒物劇物取扱者試験問題
法規(記述式問題)

- 1 次の文章は、毒物及び劇物取締法の条文の一部である。()に当てはまる正しい字句を法規・基礎化学試験用紙の記述問題番号 1 から 10 の解答欄に記入しなさい。

第三条の三 興奮、(問題 1)又は麻酔の作用を有する毒物又は劇物(これらを含む。)であつて政令で定めるものは、(問題 2)に摂取し、若しくは(問題 3)し、又はこれらの目的で(問題 4)してはならない。

第三条の四 引火性、発火性又は(問題 5)のある毒物又は劇物であつて政令で定めるものは、業務その他正当な理由による場合を除いては、(問題 4)してはならない。

第十七条 毒物劇物営業者及び特定毒物研究者は、その取扱いに係る毒物若しくは劇物又は第十一条第二項の政令で定める物が飛散し、漏れ、(問題 6)、染み出し、又は地下に染み込んだ場合において、不特定又は(問題 7)の者について(問題 8)の危害が生ずるおそれがあるときは、直ちに、その旨を保健所、(問題 9)又は消防機関に届け出るとともに、(問題 8)の危害を防止するために必要な応急の措置を講じなければならない。

- 2 毒物劇物営業者及び特定毒物研究者は、その取扱いに係る毒物又は劇物が(問題 10)にあい、又は紛失したときは、直ちに、その旨を(問題 9)に届け出なければならない。

令和4年毒物劇物取扱者試験問題
基礎化学(選択式問題)

1 次の()内に当てはまる最も適当な語句を下欄から選び、その番号を法規・基礎化学試験用紙の選択問題番号 26 から 35の解答欄にマークしなさい。ただし、同じ選択肢を2度以上使用しても構わない。

物質を構成する最も基本的な粒子が(問題 26)であり、その中心には(問題 27)がある。(問題 27)は、(問題 28)の電荷を帯びた陽子と、電気を帯びていない(問題 29)からできている。(問題 28)の電荷を帯びた(問題 27)のまわりを(問題 30)の電荷を帯びた電子が取りまくように運動している。陽子の数と電子の数は等しく、(問題 26)は電氣的に中性である。

(問題 27)に含まれる陽子の数は元素によって決まっており、その数を(問題 31)という。(問題 26)の質量は、陽子と(問題 29)からなる(問題 27)の質量にほぼ等しく、陽子の数と(問題 29)の数の和によってほぼ決まる。これらの数の和を(問題 32)という。

(問題 26)が結びつき、物質としての性質を備えた最小粒子が(問題 33)である。(問題 33)は、主に、(問題 26)同士が価電子を出し合い、その価電子を互いに共有してできる(問題 34)で結びついている。(問題 33)をつくっている(問題 26)が電子を引き付ける強さの尺度を(問題 35)という。

【下欄】

1 原子	2 分子	3 中性子	
4 原子番号	5 原子核	6 共有結合	
7 電気陰性度	8 質量数	9 正	0 負

2 次の()内に当てはまる最も適当な語句を下欄から選び、その番号を法規・基礎化学試験用紙の選択問題番号 36 から 40の解答欄にマークしなさい。

周期表の縦の列を「族」と呼び、同じ族の元素は、互いに性質がよく似ているので(問題 36)とよび、1族元素のうち、Hを除く、Li、Naなどを(問題 37)という。(問題 37)は、いずれも価電子数は(問題 38)個であり、単体や化合物は特有の炎色反応を示すことが知られている。炎色反応により、Liは(問題 39)を、Naは(問題 40)を呈する。

【下欄】

(問題 36)	1	金属元素	2	遷移元素	3	同族元素
(問題 37)	1	アルカリ金属	2	アルカリ土類金属	3	ハロゲン
(問題 38)	1	1	2	2	3	3
(問題 39)	1	赤色	2	黄色	3	緑色
(問題 40)	1	赤色	2	黄色	3	緑色

3 次の物質について、水溶液が酸性を示すものには[1]を、中性を示すものには[2]を、塩基性を示すものには[3]を、法規・基礎化学試験用紙の選択問題番号 41 から 45の解答欄にマークしなさい。

- (問題 41) 水酸化カリウム
- (問題 42) リン酸水素二ナトリウム
- (問題 43) 塩化銅(Ⅱ)
- (問題 44) 硝酸
- (問題 45) 硫酸バリウム

4 次の2つの物質の反応により発生する気体を下欄から選び、その番号を法規・基礎化学試験用紙の選択問題番号 46 から 50の解答欄にマークしなさい。

(問題 46) 亜鉛と希硫酸

(問題 47) 過酸化水素と酸化マンガン(IV)

(問題 48) 銅と濃硝酸

(問題 49) 水酸化カルシウムと塩化アンモニウム

(問題 50) 硫化鉄と希硫酸

【下欄】

1	酸素	2	二酸化窒素	3	塩化水素	4	硫化水素
5	窒素	6	二酸化炭素	7	水素	8	アンモニア
9	塩素	0	アセチレン				

令和4年毒物劇物取扱者試験問題
基礎化学(記述式問題)

1 次の問題について、()内にあてはまる数値を、法規・基礎化学試験用紙の記述問題番号 11 から 15 の解答欄に記入しなさい。ただし、原子量は、水素を 1、炭素を 12、酸素を 16、ナトリウムを 23、塩素を 35.5、硫黄を 32 とする。

- (1) 2.0mol/L の硫酸 10mL にフェノールフタレインを加え、2.5mol/L の水酸化ナトリウム水溶液を溶液が薄い赤色になるまで滴下した。この時滴下した水酸化ナトリウム水溶液の体積は(問題 11)mL である。
- (2) 0.05mol/L の酢酸水溶液(電離度 0.02)の pH は(問題 12)である。
- (3) メタノール 8gを完全に燃焼させるとき、生じる二酸化炭素と水の質量は、二酸化炭素(問題 13)g、水(問題 14)gである。
- (4) 質量パーセント濃度 98%硫酸の密度は 1.84g/cm³である。これを希釈して 6.0mol/L の希硫酸を 200mL つくった。使用した 98%硫酸は(問題 15)mL である。(小数第1位を四捨五入せよ。)